

令和5年度全国学力学習状況調査・大阪府すくすくウォッチの結果考察

河内長野市立美加の台小学校

全国学力・学習状況調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況の把握・分析を行い、教育施策の成果と課題の検証及びその改善を図ること。また学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを通じて教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立することを目的としています。

またすくすくウォッチは、子どもたちに各教科の学力に加え、ことばの力や文章、情報を読み取り考える力、様々な情報を活用する力、そして「見えない学力」と言われるねばり強さや好奇心などを育む、大阪府としての取り組みです。

これらをふまえて、本校では、次に挙げるような成果が期待されると考えております。

- 子どもたちは、それぞれの学習の到達状況を知ることで、学習意欲が高まり、自ら目標を持って今後の学習の改善や励みになる。
- 学校は、自校の状況をより詳細に分析することで、子どもたちの確かな学力及び教員の指導力・授業力の向上につながる。

《調査結果の取り扱い》

◇本調査により測定できるのは、学力の限られた一部分であり、学校における教育活動の一つの側面です。すべての学力を捉えられているものではないことに十分留意して取り扱うことが必要です。

◇学校は、「子どもにどのような力がついてきたのか」「学校がどのような教育を進めているのか」「子どもの学習状況や生活習慣等にどのような良い点・課題があるのか」など、一人ひとりの学力向上の取り組みの改善とともに、学校における課題を整理して、課題改善する取り組みを進めていきます。

《お願い》

□学習への意欲は、子どもの自尊感情と大きな関係があります。友だちやきょうだいと比較することは、意欲を低下させる場合があります。今回の結果からお子様の伸びや課題を知り、まずはお子様の良いところを褒めてください。その上で、課題について頑張って克服できるよう励ましてあげてください。そのことがお子様の学習意欲を高めることにつながります。

□学力の向上は学校が主にその役割を担いますが、各家庭におかれましても、今回の結果を子どもたちの基本的な生活習慣の見直しや今後の家庭学習の進め方等の参考にしていただきますようよろしくお願いいたします。

□調査結果のうち、正答率については、調査に参加した子ども並びに保護者の方にのみ提供しているものです。学校間の序列化や過度な競争につながらないよう、その取り扱いについては、十分にご留意いただきますようお願いいたします。

国語

5年すくすくウォッチ（国語）の特色

… 言葉の特徴や使い方に関する事項、情報の扱い方に関する事項、わが国の言語文化に関する事項の領域から出題された。記述式の問題はなかった。

【成果】

文中における主語と述語や修飾語と被修飾語の関係を捉えて文の内容を正しく理解する問題、助詞や主語・述語、接続語を正しく使う問題、文中における言葉の意味を正しく理解し、その反対の意味をあらわす言葉を選ぶ問題において、高い正答率であった。作文やスピーチなど、文を書いたり話したりする学習を続けてきたことが成果につながったと考えられる。

【課題】

故事成語の意味を正しく理解する問題について課題が見られた。多くの言葉に触れ、さらにそれを使う機会をより増やしていく必要があり、作文指導等において意識させるなど、活用を工夫して設けていきたい。

6年全国学力学習状況調査(国語)の特色

… 長文読解(説明文や物語文)の形式では出題されなかった。学習過程におけるメモや、一枚にまとめられたリーフレットなどの資料から必要な情報を読み取り、解答するスタイルが中心であった。記述問題として、レポートの空欄を埋める問題、複数の資料を読み取って分かったことと自分ならどうするかを書く問題、インタビューのやり取りの終盤にある空欄(セリフ)を埋める問題、以上3つが出題された。

【成果】

正しい敬語の使い方を選ぶ問題において正答率が高かった。敬語の理解・習得においては、日常生活の中で相手や場面に応じて適切に敬語を使うことに慣れるようにすることが大切であり、日々の学習を通して身につけてきていると考えられる。

3つの記述問題全てにおける無解答率が全国平均よりも下回っていた。日々の授業における振り返りの習慣や自分の考えや思いを記述する活動を意識的に取り入れていることが成果につながっていると思われる。

【課題】

3つの記述問題のうち、日ごろの学習で慣れている物語文や説明文に近い文章構成であるインタビューのやり取りの問題に関しては正答率が高いのに対し、複数の資料を読み取る残りの2問では、①情報を整理 ②わかったことを要約 ③自分の考えも入れてまとめる 以上3つの条件を満たした解答ができず、正答とならなかった割合が多かった。無解答率が低かったのは、書くことに抵抗がなく、自分の思いを表現できるという点で望ましかったが、「問われていること(条件)に合致した作文力」「複数の資料を読み取り、必要な要点を厳選する力」には課題が見られた。主体的に課題を見出し、問題解決していく学習をより一層取り入れていきたい。

図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかを問う問題(※1)において課題が見られた。与えられた複数の条件すべてを満たして書くことができるように、**書いた後に自分の文章が条件を満たしているかの確認**を習慣づけていきたい。

《※1の問題》

- 学校のコメ作りの問題点については、【川村さんの文章】のグラフ(農家の田んぼと学校の田んぼの雑草の量)と【カード④】のそれぞれから分かることを書くこと。
- 問題点の解決方法については、【カード⑤】をもとにして書くこと。
- 六十字以上、百字以内にまとめて書くこと。

【カード④】

7月20日

[農家の石山さんのお話]

- ・雑草に栄養をとられると、米のしゅうかくが減る。
- ・雑草が多いと、いねが病気になることがある。
- ・農家は、さまざまな方法で雑草が生えないようにしている。

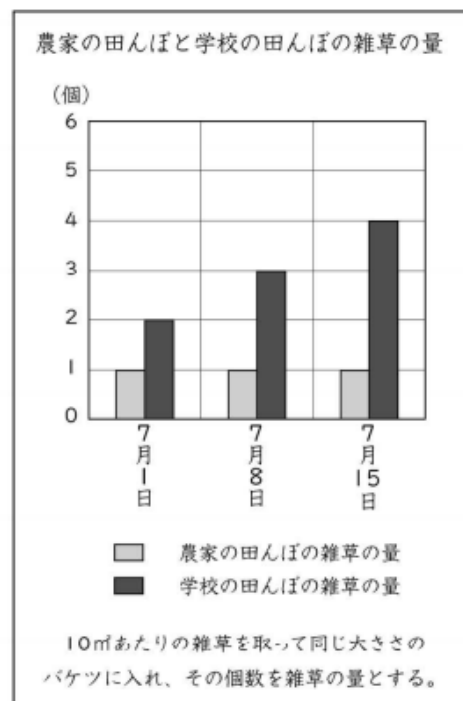
【カード⑤】

7月21日

[学校でできる解決方法]

- ・雑草取りの回数を増やす。
- ・雑草取りの人数を増やす。

【川村さんの文章】



算数

5年すくすくウォッチ(算数)の特色

…①夏休みの宿題計画、②美術館の入場料金や展示物、の2つの設定から出題された。どちらにも記述式の問題があった。

【成果】

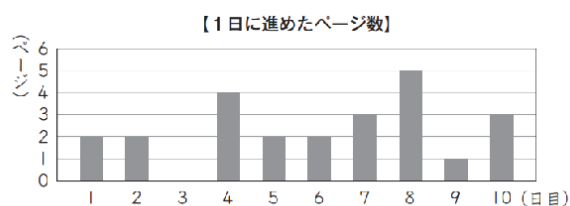
割り算の立式、長方形・正方形の面積の求め方といった、「知識・技能」を基本とした計算問題は正答率が高く、無解答率も0%であった。

【課題】

2種類のグラフから読み取った情報から数量を求め、その理由を言葉や式を使って説明する問題(※1)において課題がみられた。説明をするときには、相手に伝わるように、自分がどのような順序で考えたのか具体的な数値を使うなどして書くことを習慣づけていきたい。

正三角形を組み合わせても現れない四角形を考え、その理由を説明する問題(※2)では、様々な図形の条件を考え、論理的に説明することに課題がみられた。

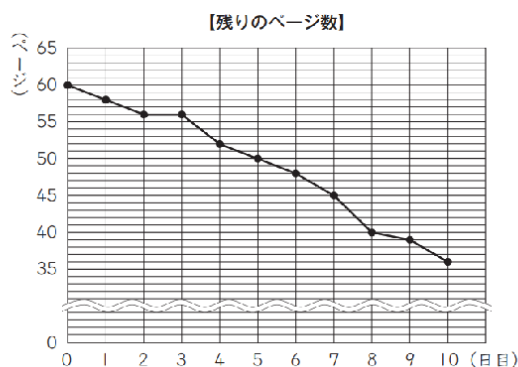
《※1の問題》



(3) たくろうさんは、(2)の折れ線グラフで残りのページ数を確認し、今後の計画を考えました。



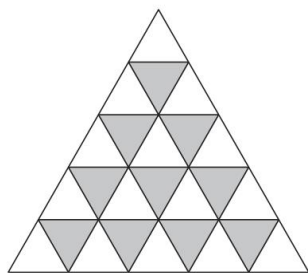
10日目まで、いい調子で進んでいるな。11日目からは、最初に立てた計画通り、1日2ページずつ宿題プリントを進めていこう。



問い 残りのページをたくろうさんが今考えた計画通りに進めると、夏休みの初日に取り組み始めてからすべて終えるまでに、何日かかることになるでしょう。答えを書きましょう。また、その答えの求め方を言葉や式を使って説明しましょう。

《※2の問題》

(4) 2人は展示室で、壁の一部に色違いの正三角形のタイルで、模様を描かれています。のを見つけました。



問い 展示室の壁に描かれている模様には、台形、平行四辺形、ひし形、長方形、正方形の中で、見つけられない四角形がありました。見つけられない四角形を次の1から5までの中からすべて選びましょう。また、見つけられないわけを、選んだ四角形の特徴を使って説明しましょう。

- 1 台形
- 2 平行四辺形
- 3 ひし形
- 4 長方形
- 5 正方形



タイルをひとつひとつ見ると小さな正三角形だね。でも、タイルを組み合わせると、大きな正三角形も見つけられるよ。

6年全国学力学習状況調査(算数)の特色

…数と計算・図形・変化と関係・データの活用の領域から出題された。運動習慣の集計データを分析したり、書棚に図鑑やファイルを並べたり、実生活において算数で学んだ知識や考え方をいかに活用するかを問う問題であった。各領域において、数と式、文字を使って説明する記述式問題も出された

【成果】

伴って変わる二つの量について、表から変化の特徴を読み取ったり、比例の関係でないことを説明するために表の数を使ったりすることができている。

()を用いた式や、加法と乗法の混合した式を場面と関連付けて読み取ることができている。これからも、eライブラリーの活用によって計算等の基礎基本の定着をめざしていく。

記述式問題における無解答率が低く、根気強く取り組むことができていた。

【課題】

伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを記述する問題(※1)と高さが具体的に示されていない複数の三角形について、それらの面積の大小を判断するのに必要な情報を見だし、その理由を記述する問題(※2)に課題が見られたため、問題を解決する際に必要な情報を主体的に見だし、**筋道立てて説明すること**に慣れる必要がある。

割り算の筆算の手順を細かく示し、とある手順の計算の意味を問う問題(※3)で、正答率が低かった。割り算は習熟しているが、細分化して示されたとき、戸惑ってしまったと考えられる。**知識として理解していることを活用したり説明したりするような算数学習**に取り組んでいく。

《※1の問題》

いすの数(きやく)	1	2	3	4	5
高さ(cm)	45	51	57	63	A



はるま

高さはいすの数に比例しているのでしょうか。



ゆうな

いすの数が2倍になっても、高さは2倍になっていないので、高さはいすの数に比例していません。

(3) いす4きやくの重さをはかると、7 kgでした。

このいす48きやくの重さは、何kgですか。

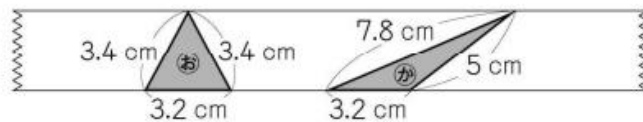
求め方を式や言葉を使って書きましょう。また、答えも書きましょう。

「比例していない」と認識した問題の直後に出題。



《※2の問題》

(4) えいたさんたちは、テープを直線で切って、下のような㊸と㊹の2つの三角形をつくります。



上の㊸と㊹の三角形の面積について、どのようなことがわかりますか。

下の 1 から 4 までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

また、その番号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

- 1 ㊸の面積のほうが大きい。
- 2 ㊹の面積のほうが大きい。
- 3 ㊸と㊹の面積は等しい。
- 4 ㊸と㊹の面積は、このままでは比べることができない。

《※3の問題》

$$\begin{aligned}
 66 \div 3 &= (\underbrace{60 + 6}_{\text{あ}}) \div 3 \\
 &= \underbrace{60 \div 3}_{\text{い}} + \underbrace{6 \div 3}_{\text{う}} \\
 &= \underbrace{20 + 2}_{\text{え}} \\
 &= 22
 \end{aligned}$$

商が2であるため、い (60÷3)・う (6÷3) に解答が偏ったが、あ (60+6) も見られた。

【66÷3の筆算】の手順2で十の位にたてた「2」は、上の式のあ、い、う、えのどの計算をした結果を表していますか。一つ選んで、その記号を書きましょう。

手順2

$$\begin{array}{r}
 2 \\
 3 \overline{)66} \\
 \underline{6} \\
 6 \\
 \underline{6} \\
 0
 \end{array}$$

理科

5年すくすくウォッチ (理科) の特色

…「エネルギー (電気・空気・太陽の光)」と「生命 (植物・昆虫)」を柱とする領域から問題が出た。ほとんどが選択式の解答だが、記述式も2つあった。

【成果】

「エネルギー」を柱とする領域では無解答が0%であった。記述式の問題においても、今までの知識をもとに考え、述べることができている。実験や観察などを通して学んだことが知識として概ね身につけていると考えられる。普段の授業でも実験や観察してわかったことなどをノートにまとめる活動の積み重ねが、成果となって表れている。


【課題】


季節による植物の成長の違いを観察カードから考え、書き表す問題 (※1) において課題がみられた。たくさんある情報の中から取捨選択し、必要な情報だけを見出す練習や、2つ以上の事象を比較して考えるなどの情報活用能力の育成が必要である。

《※1の問題》

(5) 2人は、1年間のへちまの観察シートを見て、季節ごとの変化について話しています。

ひかりさんの1年間のへちまの観察シートを季節ごとに並べて、変化を見てもみると、春から夏には、





ひかり

同じように夏から秋の変化を見ると、 D。

【問い】 観察シートと2人の会話から、 D にあてはまる文を考えて書きましょう。

6年すくすくウォッチ(理科)の特色

…「エネルギー(電気・空気・太陽の光)」と「地球(天気の移り変わり)」を柱とする領域から問題が出た。
ほとんどが選択式の解答だが、月の観察カードの記入が一つ、文章による記述は二つあった。

【成果】

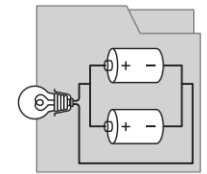
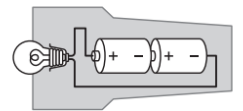
「地球」を柱とする領域においては、正答率100%の問題もあり、学習内容をよく理解している。観察や実験において、日常に起こる自然現象などと関連付けて学習できるようにしていることが、基本的な知識の定着につながっていると考えられる。

【課題】

方位磁針の正しい使い方を理解する問題において課題がみられた。日常で使わないことが影響していると考えられる。また、乾電池を直列つなぎにしたときと並列つなぎにしたときの豆電球の明るさの違いを理解する問題(※1)においては、5・6年生ともに正答率が低かった。習得した知識を忘れないために、日常生活に結び付けて考え、活用し、応用できるような授業づくりをするとともに、e ライブラリ等を活用しながら、繰り返し反復学習する機会を設けていくことが必要である。

《※1の問題》 【ラウラさんが借りた懐中電灯の中の様子】 【ゆうきさんが借りた懐中電灯の中の様子】

問い ゆうきさんの借りた懐中電灯の乾電池2個のつなぎ方を何と言いますか。書きましょう。また、2人の懐中電灯の明るさを比べたとき、次の文の にあてはまる言葉を「明るい・暗い・同じ」から選びましょう。ただし、使っている乾電池と豆電球は同じものです。



ゆうきさんの借りた懐中電灯の明るさは、ラウラさんの借りた懐中電灯と比べると、 。

教科横断的問題

5・6年すくすくウォッチ(わくわく問題)の特色

…教科横断的な内容で、既習の学習内容を活用しながら問題解決していくものである。①ソース、②ロボット掃除機、③関西万博の案内看板、の3つの調べ学習の設定から出題された。

【成果】

設定①と②において、図や表、グラフ、短い文章、会話文等の内容を関連付けて、正しい情報を選ぶ問題では正答率が高かった。

設定③では、大阪を訪れる世界中の人が困らないように、何をするとところかを伝えるピクトグラムと、記号を作るときにどのような工夫をしたか文章で書くことができていた。

【課題】

4種類の資料から1つ選び、問題点を見つけ、それを解決するロボットを考えるという問題(※1)において課題がみられた。自分の考えを伝えるときは、なぜそう考えたかという理由や根拠となる事柄を明らかにして伝えられるよう、普段の学習で意識させていきたい。

《※1の問題》

問い ひろとさんが見つけた資料3から資料6をもとに、あなたなら身の回りや社会の問題を解決するために、どんなことをするロボットを作りたいですか。次の【条件】に合わせて書きましょう。

- 【条件】** ○もとにする資料を、資料3から資料6までの中から1つ以上選びましょう。(選んだ資料のマークを塗りつぶしましょう)
- 初めに、もとにした資料から、どのような問題があると考えたか書きましょう。
- 次に、その問題を解決するためにどんなことをするロボットを作りたいか具体的に書きましょう。

アンケート

【良かったところ】

「前にやっとうまくいったやり方を試している」「課題や問題に取り組んでいる途中で、うまくいかなかったときは、やり方を変えている」に対して肯定的に回答した児童の割合が高く、既習事項を使いながら新しい問題を解こうとする、学習に対しての前向きな姿勢が見られた。

【気になるところ】

「平日に、どれくらいの時間、学習以外(ゲームやSNS等)にスマートフォンやタブレット等を使っていますか」という質問に対し、4時間以上と回答した児童が12.8%、3~4時間が12.8%、2~3時間が14.9%であった。40%近くの児童が毎日2時間以上スマートフォンやタブレットに触れていることになり、視力や姿勢への影響が懸念される。

結果を受けて

(1) 学校が重点的に取り組んでいくこと

- ①あらゆる学習場面において予想や仮説を立て、自分の考えを持った上で学習に取り組むよう指導していきます。
- ②自分の考えを友だちや先生に伝える取り組みを引き続き行っていきます。
- ③既習の内容をeライブラリ等を活用しながら繰り返し取り組み、学びを定着させ持続的な学力となるように指導します。
- ④話し合い活動の充実を図り、主体的に且つ建設的に協議を進めていく力を育てていきます。
- ⑤子どもたちが自分のアイデア・ひらめきを安心して表現できる雰囲気や学校に築き、発揮できる機会を設けていきます。

(2) 児童のみなさんにしっかり取り組んでほしいこと

- ①身の回りの様々なことに「？」を抱き、進んで調べたり、人に尋ねたり、試してみたりしましょう。
- ②自分の考えを伝えるときには、理由等を入れて、順序立てて話すようにしましょう。
- ③読書ノートを活用しながら、たくさん本に出合ってください。
- ④学習したことは、実際に使うことでしっかり身につきます。作文や日記など、文章を書くときには習った漢字や語句を

積極的に使うようにしましょう。

(3) 保護者のみなさまにご協力いただきたいこと

インターネットが「ライフライン」となった現在、子どもたちにも身近なものになっています。便利である反面、不確かな情報も含まれており、精査できる判断力・情報リテラシーを身につけていく必要があります。健やかで豊かな情操を育ていくためにも、引き続いての見守り、ご示唆をよろしく願いいたします。